

金岳だより 7月号

令和5年7月15日発行

伝統芸能から学ぶ

学校長 松永 裕幸

日本では多くの地域で、それぞれの伝統芸能が傳承されています。そのほとんどの場合が、自然災害から安全を祈願するものであったり、作物の豊作を祈願するものであったりでした。口永良部島に伝わる「棒踊り」と「日ノ本踊り」については、400年ほど前、薩摩藩が農民にも武術を浸透させようという施策の中で、この踊りが発祥したようです。その後、数多くの噴火を繰り返し、その度に、多くの犠牲を払ってきたことから、武術の浸透とともに、自然災害から島民の安全を祈願することも、この踊りに込められていったようです。

ところで、日本に生まれ育った私たちは、小さい頃から世界でも有数の豊かさと安全が保証された中で生活してきました。しかし、この豊かさと安全は、その昔、様々な自然災害で命を落とした多くの方々や、食糧を確保できずに命を落とした多くの方々等の「犠牲」の上に成り立っています。そして日本は国家として、先人の思いを基に、世界の中で有数の安全と生活保障がなされています。

さて、近年の我々の生活を振り返ってみましょう。先人の思いは伝わっているでしょうか？安全という視点で考えると、水難事故や交通事故など、大人を含めて、意識の低さから命を危険にさらしている場面を目にすることがあるのではないのでしょうか？また、食の視点で言えば、貴重な食材が無駄に消費されていることが多くないのでしょうか？

このようなことを考えると、伝統芸能に触れることも大切ではありますが、その伝統の根底に、先人たちのどのような思いが込められているのかを考えることも大切だと思います。是非、各家庭では、日頃の生活を振り返り、安全や食に関する自分たちの行動について見つめ直す時間を作っていただければと思います。特に、これから、水難事故が多発する時期になりました。高い意識で行動すれば、ほとんどの事故は防ぐことが出来ます。交通安全を含め、「これくらい！」という浅い考えで行動せず、安全の確保をしてください。

伝統芸能（棒踊りと日ノ本踊り）のお披露目

子供たちや職員は、伝統芸能保存会の皆様方から教えていただき、5月から2ヶ月間、毎日1時間棒踊りや日ノ本踊りの練習を一緒にしてきました。そして、7月8日（土）の伝統芸能お披露目会では多くの島民の前で、これまでの練習の成果を披露できたことは、山海留学生も島の子供たちにとっても最高の思い出となったと思います。

島民の大人から「日ノ本踊り、品踊り・諸立て、新村、中切り」の1つ1つの演舞を何度も丁寧に教えていただき、少しずつできるようになっていく達成感や、全員で1つのことに取り組む充実感を味合う機会となりました。

また、日頃から地域の方が子供たちに積極的に関わり、見守っていただいていますので、子供たちの成長や自己肯定感、自尊感情を高めることにつながっています。これからもよろしくお願ひします。



勇壮に踊る中学生と大人たち



小・中学生4人の日ノ本踊り



小学生も大人に混じって・・



屋久島町立金岳小学校

校訓 かしこく やさしく たくましく

自分のよさがわかり、学校を誇りに思う児童

今しかできない貴重な体験

台風の影響によって、何回も期日変更になりましたが、6月13日(火)から4泊5日の修学旅行に中学生全員が行きました。

長崎市の原爆資料館や平和祈念像、浦上天主堂、如己堂を見学し、平和学習をしました。修学旅行を終えた生徒は、「資料館を見学をして、悲しい気持ちになった。そして、資料館にある全てのものから『助けて』と言われているような気がした」と感想を書き、戦争のむごさ、命の尊さ、儂さを実感していました。

また、ハウステンボスの高級ホテルで、夜景やイルミネーションを楽しみ、翌日は異国情緒あふれる施設等を丸一日満喫しました。



長崎市の原爆資料館や平和祈念像、浦上天主堂、如己堂を見学し、平和学習をしました。修学旅行を終えた生徒は、「資料館を見学をして、悲しい気持ちになった。そして、資料館にある全てのものから『助けて』と言われているような気がした」と感想を書き、戦争のむごさ、命の尊さ、儂さを実感していました。

えっ そんなに砂糖が・・・

6月22日の学校保健安全委員会では、4月の健康診断結果を基に、我が子の体の発育状況を、成長曲線や肥満度曲線で確認したり、むし歯予防や食育を考えたりするワークショップをしました。



我が子の発育状況は・・・

養護教諭からのアドバイスを受け、保護者の感想には「ペットボトルに含まれる砂糖の量を視覚化していきわたりやすかった」「島内に歯科医師がないので、改めて予防歯科(歯磨き等)が大切だと思いました」とありました。これからも歯を大切にする8020運動につなげ、食育や健康な体づくりをご家庭と協力して実践していきたいです。

すごい 本物に見えるぞ

6月21日(水)の町教育委員会指導主事の下之蘭崇先生から小学生は「にじみ」と「重色」を、中学生は「1点透視図法」等の立体的に表現する方法を学びました。



小学生4人は、黄色の絵の具が乾く前に赤色を付けてにじませたり、赤色が乾いた後から新しい色を重ねて付け加えたりする2つの技法を使って、りんごに色付けをしていきました。すると、本物のりんごに見えるようになりました。また、中学生は、定規を使って透視図法で表現していくと、建物や交差点に興行きが見られ、集中して描いていました。子供たちがちよとした技やコツを身に付け、ぐんぐん上達する姿を見て取れました。



屋久島町立金岳中学校

校訓 自学 規律 健康

自他のよさを認め、郷土を誇れる生徒

水の恵みと迫力に 圧倒

小学5年生2人は7月4日から2泊3日の集団宿泊学習を屋久島で実施しました。屋久島環境文化研修センターの職員の方に「大川の滝」「千尋の滝」「白谷雲水峡」を案内していただきました。



子供たちは、滝壺に落ちる滝(水の量)の迫力や、自然の恵みによって育った屋久杉や岩の表情に生えるコケ植物の光景に感動していました。

オオコウモリを疑似体験

6月18日(日)の家庭教育学級では、山口英昌さんや池添慧さんから、エラブオオコウモリの生態をわかりやすく教えていただき、口永良部島に生きる貴重な動物について知る機会となりました。



コウモリの特徴は何？

子供たちは保護者と一緒になりにきって逆さ歩きをしたり、食べる果物や昆虫のカードを選ぶゲームでエラブオオコウモリの主食を学んだり、クイズのなぞ解きをしながらエラブオオコウモリの生態を学んだりしました。



コウモリは何を食べる？

受賞おめでとうございます

町図画作品展で、中学生の3人が入選しました。
平井 央さん 葉山 健心さん 貴船 桃さん

図書室本を貸し出します

現在、島民の方々にも学校の図書室の本を貸し出しています。本の貸出期間は2週間で、お一人様5冊まで本を借りることができます。図書室にある本を借りたい場合は学校職員にお気軽に声を掛けてください。よろしくお願いたします。

7月～9月の学校行事予定

7月	主な学校行事	8・9月	主な学校行事
13日(木)	理科教室・薬物乱用防止教室 家庭教育学級(認知症サポーター養成)	・夏休み出校日(8/1, 8/21) ・学校閉庁日(8/14~8/16)	
14日(金)	学校水泳 5回目	1日(金) 始業式・大掃除・II:00下校	
15日(土)	CPTA海洋研修会	3日(日) PTA奉仕活動	
18日(火)	学校関係者評議委員会	9日(木) 学級PTA(小学校)	
20日(木)	始業式・大掃除 II:00下校	17日(日) 小中・島民合同大運動会	
28日(金)	合同大運動会打合せ	24日(日) 合同大運動会予備日	

※ 学校行事等は、変更もありますので、ご了承ください。